

JAICOH NEWS LETTER

NO:60 2010年9月発行



歯科保健医療国際協力協議会
Japan Association of International Cooperation for Oral Health

〒113-8549 東京都湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科

URL: <http://jaicoh.org/> Email:info@jaicoh.org Tel: 03-5803-4971

郵便振込:00140-9-599601 歯科保健医療国際協力協議会

発行:白田千代子 編集:中久木康一

2010年7月4日、第21回JAICOH総会・学術集会が昭和大学にて開催されました。

この総会において、2000年から10年間会長を務めた深井穣博先生に代わり、白田千代子さんが会長に選任されました。更に、会長に選任された副会長・理事ともども、これまで通りのJAICOHの連絡協議会としての役割を継承しながら更に発展すべく、心新たに頑張っていく所存です。

今回のNews Letterは新執行部特集です。

20周年を迎えたJAICOH

歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）
会長 白田千代子

今年度の歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）総会で、皆様に選出され会長となりました。私は、時代の要請にともない、1990年の9月に創立されました「歯科の国際保健医療を語る会」の創立のときから微力ではありますか、かかわりを持ってまいりました。

昨今、日本各地から歯科保健の分野で国際協力に関心を持った方々、精力的に地球のあちこちで活動している方々が個人や団体で一定の成果をあげていることの報告を見ることが、珍しくなくなりました。また、いくつかの歯科大学に、国際協力についての分野ができ、歯科医学教育の中に国際協力についての授業が取り入れられるようになって久しくなりました。過去のJAICOHのニュースレターや総会での、多くの団体や個人の生き生きとした講演、学術大会抄録集の内容や、会員のエネルギーッシュな活動が、世界で展開されていることを示しています。日本には、JOCVやJICAでの活動経験のある歯科医師、歯科衛生士のみならず、いろいろなNGOで活動している歯科保健医療関係者がたくさんいます。また、歯科大学の学生が国際協力に興味を持ち実際に活動をしている方々が存在することに、心強いものを感じます。

今後の歯科保健医療国際協力協議会のめざすところは、旧会長深井穣博先生や会執行部が築きあげてきた会の役割を遵守しながらも、新たなことに挑戦したいと思っています。

私は、歯科衛生士ですので、多くの歯科医師はもちろんですが、保健活動に興味を持ち地球のいたるところで、人の心をとらえた保健活動を実践していく事業をすでに展開している歯科衛生士、

これから歯科医師と一緒に活動していくとしている歯科衛生士が気軽に参加していける会を運営していきたいと願っています。そこで、次のような目標をたてました。(1) 各団体や個人の会の情報発信を活発化するために、ホームページを利用する。(2) 海外への活動に興味を持ったり、活動したいと考えている若い人たちへの支援と情報提供の場の提供をするために、研修会・交流会を開催する。(3) 歯科保健医療関係者以外の方々に歯科保健医療国際協力協議会の活動を紹介する機会をもつ。

この3点を実践したいと考えています。

JAICOHは、20年の歴史を積み重ねてきた、大切な組織だと考えております。

今後とも、従来と変わらぬ愛情を持って JAICOH を育てていくよう、今までに変わらぬご支援とご協力をお願いしたいと思っております。

以上、私の会とのかかわりと今後の目標をお示しすることで、就任のご挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

新役員紹介

白田千代子会長により副会長・理事が選任され、今年度の役員が決定いたしましたので、お知らせいたします。

よろしくお願ひいたします。

歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）役員

2010年度-2011年度

(2010年度総会～2011年度総会前)

会長 白田千代子（東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科、ネパール歯科医療協力会、カムカムクメール、）

副会長 黒田耕平（神戸生協なでしこ歯科、日本モンゴル文化経済交流協会）

夏目長門（愛知学院大学歯学部教授・口唇口蓋裂センター長、日本口唇口蓋裂協会）

鈴木基之（昭和大学歯学部歯周病学講座）

理事 深井穎博（深井保健科学研究所（三郷市）、ネパール歯科医療協力会、前会長）

小原真和（おはらデンタルクリニック（品川区）、ネパール歯科医療協力会、前事務局長）

有川量崇（日本大学松戸歯学部衛生学講座、教育・シーズプロジェクト担当）

遠藤眞美（九州歯科大学摂食機能リハビリテーション学分野、南太平洋医療隊、教育・シーズプロジェクト担当）

沼口麗子（沼口歯科医院（練馬区）、カムカムクメール、企画担当）

村田千年（ふるげん歯科クリニック（沖縄県）、ルカジャパン、企画担当）

阿部智（神奈川歯科大学社会歯科学、学生担当）

谷野弦（日本大学松戸歯学部口腔外科、学生担当）

坪田真（坪田歯科医院、ネパール歯科医療協力会、ニュースレター担当）
中久木康一（東京医科歯科大学顎顔面外科、事務局・HP 担当）
門井謙典（宝塚市立病院歯科口腔外科、事務局・ML 担当）
遠藤圭子（東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科、会計担当）
鶴巻克雄（FDI（国際歯科連盟）元会長、顧問）
村居正雄（アジア歯科保健推進基金、顧問）
中村修一（九州歯科大学国際交流・協力室、ネパール歯科医療協力会、顧問）
金澤紀子（日本口腔保健協会、顧問）
河野伸二郎（河野歯科医院（横浜市）、神奈川海外ボランティア歯科医療団 KADVO、顧問）
澤田宗久（澤田歯科（大阪市）、南太平洋に歯科医療を育てる会、顧問）
平田宗善（南東アジア支援団 KDC-SAS、顧問）
監事 原田祥二（原田歯科（小樽市）、北海道ブータン協会）
河村康二（カワムラ歯科医院（川口市）、南太平洋医療隊）

会則には「理事は会長および副会長を補佐し、この会の事業遂行に必要な会務を分担する。」とあり、それぞれの主な担当を記載しております。なお、「顧問」とある先生方は、手を動かすよりもむしろ、その長く幅広い経験からそっと会の執行を見守り、導いていただきたく役目となります。

JAICOH 研修会

JAICOH では、夏の総会以外に、春・秋・冬と研修会・交流会を開催することとなっています。
今回は、7月の学術集会にて行われなかった学生研修会を、10月に急遽行うこととなりました。
ニュースレターの発行が遅くなり、通知が間に合わず申し訳ございません。

JAICOH 学生研修会 「学生サークル活動から国際歯科保健活動の今後を考える」

-
- ・日程 10月2日（土） 14時～17時 （開場 13時30分）
 - ・場所 東京医科歯科大学歯学部附属病院事務棟 4階演習室
 - ・予想参加人数 30～40人程度
 - ・プログラム

第1部：「サークル活動の現状」

神奈川歯科大学・国際医療ボランティア研究会（発表15分+質疑5分）

東京歯科大学・国際医療研究会（発表15分+質疑5分）

日本大学松戸歯学部・国際保健部（発表15分+質疑5分）

鶴見大学・国際対口腔がんボランティア協力隊（発表15分+質疑5分）

総合討論 20分（司会進行：谷野弦）

休憩 15分

第2部：「学生サークル活動に期待するもの」

～学生時代の経験、活動に関わるきっかけ、そして、学生活動への提言～

門井謙典（歯科医師、宝塚市立病院歯科口腔外科） 15分

岡井有子（歯科医師・看護師、大阪歯科大学小児歯科） 15分

根木規世子（歯科衛生士、歯科医院勤務（静岡県）） 15分

討論 15分（司会進行：中久木康一）

・事前受付：

名前、所属、連絡先(メールアドレス)、懇親会参加予定の有無を、下記までメールください。

（歯科学生） contrary-kids@chime.ocn.ne.jp

（その他） admin@jaicoh.org

・参加費： 1000円(当日、現金のみ)

・主催：神奈川歯科大学歯学部国際医療ボランティア研究会・JAICOH

※終了後、交流会を予定しています

今後は、冬の研修会（1～2月）、春の研修会（4～5月）、夏の総会・学術集会（大会長：愛知学院大学 夏目長門教授、2011年7月2日（土）3日（日）予定）と続きます。

研修会・交流会を開催していただける方は、事務局 info@jaicoh.org までご連絡ください。

各団体の会を JAICOH にオープンにしていただき、共催・後援という形にしても、個人が企画を持ち込んでの JAICOH 主催という形にしても、よいと思います。いずれにせよ、研修会が増えれば多くの人にとって参加できるチャンスが増えますので、JAICOH としては積極的に開催していきたいと考えています。

ホームページ、およびメーリングリスト開設のお知らせ

白田会長の挨拶にもありましたように、（1）各団体や個人の会の情報発信を活発化する、（2）海外への活動に興味を持ったり、活動したいと考えている若い人たちへの支援と情報提供の場の提供をする、（3）歯科保健医療関係者以外の方々に歯科保健医療国際協力協議会の活動を紹介する機会をもつ、ために、ホームページ、およびメーリングリストを開設いたしました。

今後は、上記のような研修会・交流会、また、総会・学術集会に関するお知らせとともに、各団体とのリンクを貼って、各団体の活動やスタディーツアーへの募集のお知らせなども掲載し、日本における国際歯科保健医療の入口となるような情報センター化としての役割を担えたらよいだろうと考えています。

メーリングリスト（JAICOH-ML）に登録しませんか!!

歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）は、1990年に設立され、現在は、歯科保健医療分野で国際協力活動を行っている団体や個人同士の連携ならびに情報交換などを行っています。設立から20年を迎え、今年度からは、歯科医師のみならず、歯科衛生士、看護師・保健師、学生らを対象にした研修会開催も予定しております。JAICOH-MLでは、情報交換だけでなく、JAICOH主催の総会、研修会の告知等を行う予定です。参加登録費は無料ですので、是非参加登録をお待ちしています。

名称：国際歯科保健メーリングリスト（JAICOH-ML）

登録資格：歯科保健分野における国際保健、地域保健に関心のある方誰でも。

歯科医師、医師、歯科衛生士、看護師、保健師、助産師、

歯科技工士などの医療従事者、および、学生、関係者など。

費用：無料

登録方法：必要事項（1. 氏名、2. 所属、3. メールアドレス）を明記の上、

jaicoh-admin@umin.ac.jp までメール送信してください。

数日以内にメール返信します。

問合せ先：JAICOH事務局ML担当 門井 jaicoh-admin@umin.ac.jp まで。

電子アーカイブ化に伴う著作権委譲のお願い

会員ならびに著者各位

歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）（以下、本協議会）は、1990年の創立以来、定期的に『JAICOH NEWS LETTER』および『歯科保健医療国際協力協議会学術大会プログラム・抄録集』を刊行して参りました。長きにわたるご支援、ご協力に、深く感謝申し上げます。

このたびのホームページ作成にあたり、これら2誌を電子化しインターネットウェブサイト上で公開したいと考えていますが、これには、著作権が本協議会に帰属していることが必要となり、著者からその著作権（複製権、公衆送信権を含む）の許諾または譲渡を必要とします。

このため、これら2誌の著作について、著作権は本協議会に帰属していただくこととしたし、ここに著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。

万一、この件に関してご了承いただけない場合、ご不審な点がある場合は 2009 年 10 月 31 日までに、本協議会事務局宛に電子メールにてお申し出ください。本協議会はこのお知らせが著作の皆様の目に触れることを前提としておりますが、何らかの事情でこの件をお知りになる機会がなかった場合には、期限を過ぎましても、あらためて個別にご相談させていただく所存です。なお、お申し出のない場合には、ご了承いただけるものとし、電子化して公開させていただきたいと存じます。

一問い合わせ先一

歯科保健医療国際協力協議会(JAICOH)事務局ホームページ担当 中久木康一 info@jaicoh.org

2010 年度会費納入のお願い

ニュースレター・NGO ダイレクトリによる国際歯科保健医療協力に関する情報提供、シーズプロジェクトなど国際協力活動に関心のある若い人たちへ助成など本会の事業は皆様から納入いただく会費によって運営されています。つきましては、2010 年度の会費納入にご協力賜りますようお願い申し上げます。

年会費は、下記の通りとなっています。なお、今年 4 月以降に本会に入会していただいた会員の皆様からは、本年度会費をすでにいただいております。

なお、現状は学生の会員は少なく、学生に門戸を開くためにも新たに学生会員制度を設けさせていただこうと思います。また、事務労力と経費削減のため、会費未納 3 年以上の方は、脱会とみなすようにしたいとも考えております。ご了承いただけますと助かります。

敬具

記

1. 年会費

普通会員	年額	5, 000円
維持会員	年額	10, 000円
学生会員	年額	2, 000円

2. 会費納入先（郵便振替）

口座 00410-9-599601
名称 歯科保健医療国際協力協議会

※ 同封の郵便振り込み用紙をご利用ください。

m(_)_m JAICOHへのご意見をお寄せください m(_)_m

「これから JAICOH はこうするべきだ」「こういう面は改善するべきだ」などなど、JAICOH の運営に対する会員の皆さんのご意見をお寄せください。

JAICOH では 2009 年 11 月に役員を中心として Web アンケートを行い、その結果も参考にしながら、方針を決めてきています。

ご意見それぞれの全てに対応することはできませんが、ぜひ皆さまからの建設的なご意見をいただければと思います。

ご意見は、JAICOH 事務局 info@jaicoh.org までお寄せください。

シーズプロジェクト概要提示、寄付のお願い

3期ぶりにシーズプロジェクトが復活します！ふるってご応募ください！

第11回（2010年度）歯科保健医療国際協力協議会 JAICOH Seeds Projects 助成応募要項

◆助成の趣旨

JAICOH は、わが国の歯科保健医療分野での国際協力に関する情報交換および活動の相互育成を図ることを目的に、1990年に有志によって設立されました。その後、国際協力に関する研修会、広報活動をはじめとして、会員それぞれによるさまざまな活動が国内外で展開されています。

1998 年度より会員が主体となって各地で行なう事業に対して助成を行なう Seeds Projects 制度が発足し、ほぼ毎年、2007 年度の第 10 回まで、例年 2、3 件の助成が行われてきました。

今年度、Seeds Project の本来の目的であった、「会員一人一人が国際協力に主体的に参加できるような環境をつくり、歯科保健医療に関する国際協力活動の裾野をさらに広げたい」ということが再度議論され、Seeds Project を再開することとなりました。

助成金額の総額はわずかですが、歯科保健医療分野での国際協力活動に主体的に携わっておられる方がた、または、これから携わろうとされる方がたからの、積極的な応募をお待ちしております。

◆応募要項

1.主催

歯科保健医療国際協力協議会 JAICOH

2.選考委員

歯科保健医療国際協力協議会 JAICOH 役員

3.応募申請者の資格と条件

下記公募テーマについて活動を行なっている（あるいは行なう予定の）会員個人、または会員が中心となる団体とします。応募申請事業の主催者（主催団体）は問いませんが、他からの助成金の有無は、審査の考慮に入れます。

4.公募の事業内容

歯科保健医療分野の国際協力に関する事業。特異的かつ具体的なプロジェクトに対する助成とし、漠然とした事業や、スタディーツアーなど事業主体側が受益者であると考えられる事業は対象としません。実施場所は、国内および国外いずれでも結構です。実施期間は 2010 年 7 月から 2011 年 6 月までの 1 年間とします。応募の時点で、すでに事業が開始または完了していても構いません。

5.応募の方法

所定の申請書で応募して下さい。申請書は事務局 info@jaicoh.org までお問い合わせください。

6.応募の締切日

2010年11月30日(火)必着

7.選考基準

1) 事業が独創的であること 2) 会員への啓発や各個の活動の参考になり、会員に還元できる内容であること 3) 実施期間内にある程度成果のあがる事業であること

8.選考結果の発表

2010年12月中旬に、本人宛にメールまたは書面で通知します。

9.助成の金額

総額15万円

事業の内容によって決定しますが、1件あたりの助成額は5万円程度とします。

10.助成金の贈呈

2011年1~2月のJAICOH研修会において、贈呈式を行ないます。

11.事業成果の報告

助成決定者は、事業の結果を所定の様式で2011年6月までに提出していただきます。

また、事業内容について第22回JAICOH学術集会（2011年7月開催予定）もしくはJAICOH研修会において発表していただきます。これらの提出物および発表資料の著作権はJAICOHに帰属するものとします。

12.応募申請書の請求先と提出先

歯科保健医療国際協力協議会事務局 info@jaicoh.org

13.応募資料その他の返却は行ないません。

本号のみ、新体制特別号ということで、事務局で編集させていただきました。今後は、坪田真先生を中心に担当いただくこととなる予定です。次号以降もお楽しみに♪（中久木康一）